

職員の日

黒川 真太郎(平成17年度採用) 労働基準局労働条件政策課企画係



はじめに

現在配属されている労働基準局労働条件政策課は、平成22年8月に設置された新しい組織であり、労働契約や労働時間、最低賃金などをはじめとする労働条件施策について、その今後のあり方についての検討などを行っています。

私の所属する企画係は、この労働条件政策課に対して厚生労働省の内外から寄せられる依頼事項をその内容に応じて担当する係に依頼し、課内の意見としてとりまとめた上で課外に回答することをその役割としています。

今回は、私の日常業務の内容を一部紹介いたします。

9:00 おはようございます 今日1日頑張ります！

新聞記事の確認

出勤直後に、新聞各紙でどのような報道がなされているのかを確認し、労働条件政策課に関係する記事が掲載されている場合には、その情報を課内で共有します。

また、社会的に重要な記事が掲載されている場合には、記事の内容について解説した資料を作成し、労働基準局内で、情報共有を行います。



10:00

電子メールの確認

労働基準局のとりまとめ課である総務課より、毎日100件以上のメールが送信されてきます。メールの内容を確認し、その内容が労働条件政策課に関係する案件であるか、関係する場合にはどの係が担当であるかを判断した上で、適切な処理を行います。

12:00 お昼休み 今日は同僚と銀座でお昼です。さあ、午後頑張ります！

13:00

労働条件分科会の開催準備

現在、非正規労働者の増加による種々の問題が取り上げられています。労働条件政策課では、有期契約労働者の労働契約のあり方について検討する場である「労働政策審議会労働条件分科会」の事務局として、会議開催に向けた準備作業を行っています。



15:00

各種白書の執筆

厚生労働省をはじめとする各省庁では、その施策の実施状況や今後の取組予定を白書として国民に公表していますが、労働条件政策課では、労働時間の現状や年次有給休暇の取得状況、最低賃金制度などに関する記載を各省庁からの依頼に応じて行っています。

17:00

国会対応

国会会期中は、近日中に質問を予定している国会議員から、関心を持つ事項についての資料の提供やその内容について説明を行うよう依頼がなされます。

依頼を受けた際に、その内容を確認した上で課内担当係に対応を求めることも企画係の役割です。

20:00 おつかれさまでした 今日の仕事も一段落。そろそろ帰ります。



おわりに

本省で働く上では、自分に必要な知識を進んで身につけることは当然のことながら、与えられた業務に対して、上司や同僚と協力しつつ仕事を進めることが必要であると実感しています。

労働基準局の仕事は、すべての働く人を対象として、その適正な労働条件を確保しつつその向上に努めることを目的としています。

この目的を共有して、共に仕事を行えるみなさんに出会える日を楽しみにしています。